

地域探究学習の 本格始動に向けて

8月22日(木)、上ノ国高校にて『上高グローバル探究(KGP)』講座が1年生に向けて行われました。

地域づくりのプレーヤーとしての当事者意識を育成することを目的に、今年の4月からさまざまな講座を受けてきましたが、この日は全講座のまとめとして『地域探究学習を始めるにあたって』をテーマに、元上土幌町地域コーディネーターの明石穂乃香氏が講義をしました。

個人・グループワークでは、町や高校の魅力を挙げて意見交換をした後、その中からひとつを選び、魅力をより高めるための方法をそれぞれ真剣に考えていました。最後には、明石氏から応援メッセージが送られ、地域探究学習を始める心構えができた講座となりました。



郷土菓子「こうれん」を なぐりなぐりに

8月23日(金)、道の駅上ノ国もじゅにて、こうれん作り体験が行われ、約10名が参加しました。この体験会は、檜山南部に伝わる郷土菓子「こうれん」をなくさないよう、伝統を次世代へ引き継ぐことを目的として、片石寿美子さんが講師となり、約3年かけて調整したレシピを伝授しました。餅を蒸すときのポイントや餅のつき加減、生地を伸ばすスピード感など非常に繊細なお菓子で、特に生地を伸ばす工程は力が必要となるため、後半にさしかかると参加者たちは苦戦しながら作業していました。

現在、道の駅上ノ国もじゅでは「こうれん」の販売はありませんが、この体験会を通じて再販されるのが期待されます。

今季2度目の全道大会へ！ ヤンチャーズが見事優勝🏆

8月24日(土)・25日(日)に、今金町で『第1回エネサンス北海道カップ争奪戦全道少年軟式野球選抜大会檜山支部予選大会』が開催され、上ノ国石崎ヤンチャーズが優勝を掴み取りました！

1回戦をシードで迎え、準決勝で厚沢部スラッガーズと対戦した上ノ国石崎ヤンチャーズは5対3で勝ち進むと、決勝戦では奥尻イーグルスに8対1と大差をつけて勝利し、記念すべき第1回大会の王者となつて全道大会の切符を手に入れました！

今季2回目となる全道大会出場を決めた上ノ国石崎ヤンチャーズの名を馳せています。今後の活躍にもますます目が離せません！



老人クラブ会員全員で 身も心もより「廣くつらな」

8月27日(火)、ジョイ・じよぐらにて、上ノ国町老人クラブ連合会主催の「令和6年度檜山管内南部小ブロック研修会」が開催され、約70名が参加しました。この研修会では、継続的な健康活動を通じて日常生活や地域を豊かにすることや各町老人クラブ活動の向上を目的に行われたものです。高齢消費者被害防止と交通安全対策の講話では、近年被害が増えている特殊詐欺について触れられ、参加者に注意を呼びかけていました。

オーラルフレイルに関する講話では、口腔機能の衰えを防止する口腔体操が紹介され、参加者は実際にしっかりと口を動かして、発声もして習慣化に意欲的でした。また、介護予防のための体操では、椅子に座ってできる体操を講師と一緒にを行い、身体も心も元気がみなぎる研修会となりました。

